

HiPeR特別セミナー

あたらしい検層ツールとしての掘削等価強度 Equivalent Strength, a New Borehole Logging Method for Scientific Drilling

濱田洋平 博士

海洋研究開発機構超先鋭研究開発部門

高知コア研究所 副主任研究員

2023年7月13日 (木) 16:20~17:50

理学部E棟2階講義室(E203) + Zoom配信

掘削科学で用いられる検層は地下/海底下の地層 (formation) の物性を取得する強力なツールである。一般に、電気比抵抗、放射線、音波を用いた検層に大別され、含水率、P波速度や泥っぽさ (shaliness) など、掘削コアでは得難い「原位置」の情報が得られることが検層の強みである。一方で、ワイヤーラインの先端やドリルパイプに取り付けられるという検層ツールの構造上、直接的に力学特性を取得することは困難であった。本セミナーでは、近年開発された「掘削パラメータ」を用いた原位置の力学特性を取得する試みについて解説し、その適用例を紹介する。